

## 令和5年度東部地区社会教育関係委員・職員研修事業概要

教育事務所名 東部教育事務所  
実施場所 春日部市中央公民館

実施日	令和6年1月23日(火)			
対象者 及び 人数等	社会教育委員	39人	生涯学習審議会委員	13人
	社会教育指導員	2人	社会教育担当職員	37人
	社会教育施設職員	3人	公民館運営審議会委員	7人
	その他	3人	計	104人
時間数	13:40 ~ 16:05 (2時間25分)			
講師	講師 1人 ・ 合計 1人			
	講師	現職名	文教大学人間科学部人間科学科准教授 氏名 青山 鉄兵	
研修内容	<p>1 開会行事</p> <p>2 実践発表            (1) 実践発表1 春日部市                ①発表題 「人づくり・つながりづくり・地域づくり」は文化活動から                ②発表者 春日部市社会教育委員 松田 洋子 様</p> <p>    (2) 実践発表2 吉川市                ①発表題 「吉川市社会教育委員の取組」                ②発表者 吉川市教育委員会生涯学習課 山崎 弘輝 様</p> <p>3 講演 『人と地域をつなげる社会教育の役割』                講師 文教大学人間科学部人間科学科准教授 青山 鉄兵 様</p> <p>4 閉会行事</p>			
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春日部市の実践発表は、社会教育と文化活動の果たす役割について触れ日本伝統文化の継承の重要性を改めて考えさせられる内容であった。</li> <li>・吉川市の実践発表は、地域性を生かした社会教育委員のこれまでの取組と、コロナ禍での取組について紹介し、他市町の参考となる内容であった。</li> <li>・講演はリアルタイムで参加者の意見が個々に発言でき、それを会場内で共有しながら進め、多くの参加者から好評であった。</li> </ul>			

## 令和5年度 東部地区社会教育関係委員・職員研修会実施要項

### 1 趣 旨

東部教育事務所管内各市町の社会教育委員及び社会教育関係職員等を対象とした研修会を実施し、地域の実情に応じた実践成果の発表や提言、提案等を通じて、今後の活動のあり方を具体的に発信できる人材の育成を図る。

### 2 主 催

- ・埼玉県教育委員会 ・埼玉縣市町村社会教育委員連絡協議会
- ・北埼玉地区社会教育委員協議会 ・埼玉郡市社会教育振興会

3 日 時 令和6年1月23日（火） 13時10分～16時30分

4 会 場 春日部市中央公民館

### 5 参加者

- ・各市町社会教育委員等 ・各市町社会教育指導員 ・各市町社会教育担当職員
- ・各市町社会教育施設職員（各市15名、各町5名）
- ・各市町公民館運営審議委員 等 合計 約100名程度

### 6 研修テーマ

「人々をつなげる社会教育の役割」

7 内 容 開会行事、実践発表等

8 実践発表市町（発表ローテーション）令和5年度：春日部市、吉川市

※輪番順（北埼）：行田市→加須市→羽生市

※輪番順（埼玉）：春日部市→吉川市→三郷市→久喜市→白岡市→八潮市  
→幸手市→越谷市→杉戸町→蓮田市→松伏町

年度	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07
北埼玉地区	—	加須市	—	羽生市	—	行田市	—
埼玉郡市	八潮市 幸手市	越谷市	杉戸町 蓮田市	松伏町	春日部市 吉川市	三郷市	久喜市 白岡市

### 9 運営役員会

(1) 日 時 令和5年11月17日（金） 14時00分～

(2) 会 場 春日部市中央公民館

(3) 参加者

①北埼玉地区社会教育委員協議会・・・会長1名、副会長1名、幹事3名

②埼玉郡市社会教育振興会・・・会長1名、副会長2名、幹事3名、発表者1名

# 令和5年度東部地区社会教育関係委員・職員研修会 次 第

令和6年1月23日(火)  
春日部市中央公民館「ウイスかすかべ」

## 1 開会行事(13時40分～13時55分)

- (1) 開会の言葉
- (2) 主催者挨拶  
埼玉県教育局東部教育事務所長 鈴木 美幸  
北埼玉地区社会教育委員協議会会長 島田 ユミ子
- (3) 来賓挨拶  
春日部市教育委員会教育長 鎌田 亨 様
- (4) 来賓・主催者紹介

## 2 実践発表

- (1) 実践発表1 春日部市(14時00分～14時20分)
  - ①発表題 「人づくり・つながりづくり・地域づくり」は文化活動から
  - ②発表者 春日部市社会教育委員 松田 洋子 様
- (2) 実践発表2 吉川市(14時25分～14時45分)
  - ①発表題 「吉川市社会教育委員の取組」
  - ②発表者 吉川市教育委員会生涯学習課 山崎 弘輝 様

～休 憩～

## 3 講演(15時00分～16時00分)

- (1) 講 師 文教大学人間科学部人間科学科准教授 青山 鉄兵 様
- (2) 演 題 『人と地域をつなげる社会教育の役割』

## 4 閉会行事(16時00分～16時05分)

- (1) 閉会の言葉

## ◆発表及び講演の概要

### 【実践発表1 春日部市】

発表題 「人づくり・つながりづくり・地域づくり」は文化活動から  
発表者 春日部市社会教育委員 松田 洋子 様

#### 1 三穂の会について

長年、日本舞踊の活動団体「三穂の会」で日本舞踊を通して礼儀作法や教養を伝えるとともに、指導者の育成もしている。日本舞踊の普及啓発を図り、子ども向け体験講座や国際交流も行っている。特に、子どもだけでなく、親世代への啓発を意識している。

#### 2 文化連合会について

文化連合会にも所属し、さまざまな団体と「文化の祭典」を開催している。個々の発表だけでなく、教育活動にも力を注いでいる。例えば、「かすかべこどもフェスタ」では、日本舞踊体験、水引体験、活花体験などのプログラムを実施し、子どもの体験活動を展開している。

#### 3 文化活動がもつ力について

基本的な人間形成としての「人づくり」、文化をきっかけとした様々なネットワークや同じ志をもつ仲間の「つながりづくり」、文化が充実し、次世代への継承につなげる「地域づくり」。文化活動を通して人づくり・つながりづくり・地域づくりをあきらめることなく貢献していく。

### 【実践発表2 吉川市】

発表題 「吉川市社会教育委員の取組」  
発表者 吉川市教育委員会生涯学習課 山崎 弘輝 様

#### 1 これまでの取組

吉川市の社会教育委員会会議は非常に活発に活動しており、諮問に対する答申に限らず、様々な社会教育への助言を行っている。また、自ら事業の立案をすることもある。

平成22年には『人材育成と「地域で子育て」』を提言し、地域寺子屋事業に結実した。子どもの居場所づくりの事業であるが、地域の大人も参画し、多世代が交流できる場となっている。

#### 2 コロナ禍での取組

文化芸術基本条例の制定において、社会教育委員会会議が重要な役割を果たした。会議では、文化と行政・教育との関係を問い直すところから議論が始まり、制定にあたっては「吉川らしさ」を盛りこむことも意見として出された。

#### 3 今年度の社会教育委員会会議

さまざまな立場・経験を有する参加者が議論し、リアルな地域課題の抽出と課題への道筋を見出すことができている。この会議の存在が、地域に根付く社会教育の成立に大きく貢献している。

## 【講演】

演 題 「人と地域をつなぐ社会教育の役割」

講 師 文教大学人間科学部人間科学科 准教授 青山 鉄兵 様

- 1 社会教育における「教育」と「学習」のかたち
  - (1) 社会教育の定義と「社会教育らしさ」へのこだわり
  - (2) 社会教育における「教育」と「学習」をとらえる視点
- 2 社会教育が目指す「人づくり」と「地域づくり」の循環
  - (1) 社会教育行政の伝統：「人づくり」と「地域づくり」の循環
  - (2) 社会教育行政がこだわってきたこと
- 3 「地域づくり」のために社会教育・公民館ができること
  - (1) 社会教育・公民館が担うべき「地域づくり」とは
  - (2) 必要な学習ができていない人への注目
  - (3) 他の機関、団体、学校、ボランティア等との連携

### ◆参加者アンケート

#### 1 実践発表について

回答	人数
参考になった	35
概ね参考になった	26
あまり参考にならない	4
参考にならない	0

#### 2 講演について

回答	人数
参考になった	57
概ね参考になった	8
あまり参考にならない	0
参考にならない	0



【開会行事】



【春日部市の実践発表】



【吉川市の実践発表】



【青山氏による講演】



【QRコード活用の意識調査】